

## 第 56 回日本臨床細胞学会総会（春期大会）（第 10 次）

1. テーマ 細胞学の新たな発展
2. 会期 平成 27 年 6 月 12 日(金)～14 日(日)
3. 会場 くにびきメッセ・松江テルサ
4. 大会役員

会長	紀川純三	（松江市立病院）
副会長	広岡保明	（鳥取大学医学部保健学科）
実行委員長	板持広明	（鳥取大学医学部産科婦人科）
プログラム委員長	森谷卓也	（川崎医科大学病理学 2）
5. 大会事務局（日本臨床細胞学会鳥取県支部 事務局）

担当：板持広明  
〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1  
鳥取大学医学部附属病院がんセンター内
6. 運営事務局（各種お問い合わせ先）

アクティブ・プロ  
〒683-0851 鳥取県米子市夜見町 1895-3  
◇TEL 0859-48-0700 ◇FAX 0859-48-0600
7. 学術プログラム：

招請講演

「出雲の魅力」  
島根県立短期大学部名誉教授 藤岡大拙

「がん幹細胞を標的とした治療戦略」  
慶應義塾大学医学部先端医科学研究所 佐谷秀行

「細胞を改変するコントローラー、ヒト人工染色体」  
鳥取大学染色体工学研究センター 押村光雄

「Ovarian cytopathology: An American perspective」  
University of Maryland, USA Steven G. Silverberg

特別講演 3 題、教育講演 12 題、シンポジウム 4 題、ワークショップ 5 題、  
プレジデンシャル・シンポジウム 1 題、一般演題（口演、示説）、等
8. 演題募集・応募方法  
演題募集は終了しました。多数のご応募をいただき誠にありがとうございました。
9. 事前参加登録、宿泊予約  
大会ホームページよりお申し込みください。

申込期間：3月4日（水）13：00～4月30日（木）24：00

※第56回日本臨床細胞学会総会・春期大会 HP アドレス

<http://www.csj-sanin.net/jsc56/>

会場は松江市ですが、鳥取県支部が担当運営させていただきます。学術集会のテーマは「細胞学の新たな発展」として、細胞形態学を基盤とする分生物学の基礎と応用に関する特別講演やシンポジウムを企画し、分子生物学の進歩や臨床研究についての議論を深めたいと思います。また、新たな検査法や診断に関する知見を臨床に直結出来るような、横断的、臓器別の教育講演、ワークショップも多く取り入れます。

総懇親会はバラで有名な松江イングリッシュガーデンで行います。60年ぶりの「平成の大遷宮」で生まれ変わった出雲大社や縁結びのパワースポットが多く存在する松江市なども楽しんでいただけます。このように、アフターコンGRESも魅力あるものになりたいと考えています。多くの皆様のお越しをお待ちしています。

第56回日本臨床細胞学会総会（春期大会）

会 長 紀 川 純 三